

検査キットに含まれるもの

- 
1. 箱
 2. 銀色のサーモバッグ (保熱)
 3. 保冷剤
 4. 白い蓋のチューブ 1 本
 5. 黒い蓋のチューブ 2 本
 6. 黄色の蓋のチューブ 1 本
 7. サンプル採取のための紙皿
 8. 使い捨て手袋
 9. 検体と申請用紙をいれる袋
 10. 吸収性シート
 11. FedEx クリニカルパック
 12. 検査申請書 (テストリクエスト用紙) 等

採取前にお読みください:

1. **FedEx で送る場合、発送は月-水曜にご発送ください。** 検体は採取後5日以内に研究所へ届く必要がありFedExは72時間の配達を保証しています。
2. **箱は捨てないでください。** 検体をラボラトリーへ送る際にこの箱をご利用ください。
3. 検体の汚染を防ぐために、当研究所以外のチューブの使用はご遠慮ください。
4. 採取の際、尿や水などが、大便につかないようにしてください。正確な検査の妨げとなります。
5. チューブの中の液体には触れないようご注意ください。万が一目に入った場合、流水で15分洗い流してください。皮膚に触れてしまった場合は、石鹸と流水であらってください。体内に取り込んだ場合はただちに医師に診てもらってください。
6. チューブの有効期限をご確認ください。期限切れのチューブはご利用いただけません。
7. もし便秘ができない場合、以下の下剤のみ推奨をしております。
 - a. 経ロリン酸ソーダ下剤
 - b. クエン酸マグネシウム
 - c. オオバコ繊維
 - d. 浣腸 (蒸留水のみ使用可)
 下剤は採取の24時間前にご利用ください。座薬またはミネラルオイルは使用しないでください。
8. 検査申請用紙にローマ字にてはっきりとご記入ください。赤字は必須項目です。
9. 記入漏れや発送時の情報に誤りがあり、検査が不能になることがあります。必ずこの用紙をよくお読みください。

2 検査についてのガイドライン(採取前に必ずお読みください)

チューブの種類	最低量	採取前の飲食制限 (もしくは医者の指示に従ってください)	採取1日目	採取2日目	採取後
白い蓋	20 mL の便 (赤のラインまで)	消化酵素、制酸薬、鉄分サプリメント、ビタミン C(250mg 以上)アスピリン、抗炎症剤、採取 48 時間前の多量の肉類はお避けください。	トレイに検体を取り、蓋裏に備え付けのさじを使って便を容器に入れます。便のいくつか違う箇所をとって容器に入れてください。		冷凍庫に必ずお入れください。
黄色の蓋	5 mL 便 (赤のラインまで)			トレイに検体を取り、蓋裏に備え付けのさじを使って便を容器に入れます。便のいくつか違う箇所をとって容器に入れてください。	30 秒ほど勢い良くチューブを振り、必ず室温で保管してください。
黒い蓋(2)	5 mL 便 (黒のラインまで)		トレイに検体を取り、蓋裏に備え付けのさじを使って便を容器に入れます。便のいくつか違う箇所をとって容器に入れてください。	トレイに検体を取り、蓋裏に備え付けのさじを使って便を容器に入れます。便のいくつか違う箇所をとって容器に入れてください。	30 秒ほど勢い良くチューブを振り、必ず室温で保管してください。

発送準備、海外発送について(International)

- 以下の用紙をご用意ください：
 - 検査申請用紙にご記入ください。必ず全ての必要事項へご記入をお願いします。
 - FedEx "Airway Bill" フェデックスの伝票に、同封の伝票サンプルを見ながら、必要事項を記入してください。伝票にトラッキング番号があるので、荷物の配達状況を追跡したい方は、番号を控えてください。
 - コマーシャルインボイス：ご記入後、3枚コピーしてください（計4枚）この用紙は大変重要で、税関を通る際に記入漏れ等があると止められてしまい、研究所に届くのが遅れ、検査ができなくなる可能性があります。
- 検体のチューブに患者の名前、生年月日、採取日を4つ全てにご記入ください。
- 凍らせた白い蓋のチューブと保冷剤を銀色のサーモバッグにいれ、箱にいれます。
- 常温の黄色と黒い蓋のチューブ（計3本）を9の袋に吸収性シートと共にいれます。
- 検査申請用紙を同じ9の袋の裏側のポケットへ折りたたんで入れます。
- 検体と申請用紙が入った袋を、箱にいれます。
- その箱を FedEx のクリニカルパックに入れてください。箱に検体が入っていない場合、輸送中にカップが壊れ、検査ができなくなった例がございます。その際も送料はお客様のご負担（後日請求）となります。

発送について:

- 付着するポーチをクリニカルパックの外側に貼り付けてください。コマーシャルインボイス4枚をいれ、その上に FEDEX の伝票を入れてください。（下からコマーシャルインボイスが取り出せるようになっているはずです）
- フェデックスに、集荷を頼むための電話連絡をしてください。日本の FEDEX の集荷依頼の連絡先の電話番号は0120-003200です。キットに同封されている GPL 提供のフェデックス伝票を利用すると、送料が大幅に割引されます。検査申請用紙の最後のページに送料一覧とサンプルをご参考ください。2～3日の間に検体は研究所へ配達されます。*送料のチャージは検体が到着した後に行われますので集荷時にはお支払はございません。

送料レートはガソリン価格により変更されることがあります。もし、検体を含むパッケージが何らかの理由で税関により審査が入ったとしても、GPL は返金の義務はないものとします。EMS などその他の配送会社を利用される場合はお客様の責任でお送りください。税関での停止など、検体到着前のいかなる理由でも GPL は検体の保証はいたしかねます。